



福祉おやべ

# こだま

第209号

2021年5月発行

社会福祉法人  
小矢部市社会福祉協議会

〒932-0821  
富山県小矢部市鷺島15番地  
TEL (0766) 67-8611  
FAX (0766) 67-4896  
<https://www.oyabe.or.jp>



みんなが安心して暮らすことができる社会を目指して



## もくじ

|   |   |
|---|---|
| 民生委員・児童委員、高齢福祉推進員、<br>地区社協合同研修会                             | 1 |
| 令和3年度小矢部市社会福祉協議会事業計画・予算                                     | 2 |
| 役員交代、地域福祉連絡会、広報委員会  | 3 |
| ボランティア連絡協議会研修会・<br>ボランティア担当施設職員連絡会、<br>ふれあいいきいきサロン登録団体合同説明会 | 4 |
| 総合相談のご案内  | 5 |
| 地区社協紹介だより【宮島地区社会福祉協議会】                                      | 6 |
| 脳トレの時間です♪、日本財団車両助成、善意の窓                                     | 7 |
| ボランティア連絡協議会総会のご案内、<br>もしもカード、つばやき                           | 8 |

高齢福祉推進員（福祉推進員）の改選に伴い、4月10日（土）にクロスランドおやべセレナホールにおいて民生委員・児童委員、高齢福祉推進員、地区社協合同研修会を開催しました。

高齢福祉推進員（福祉推進員）の委嘱書交付式の後、富山福祉短期大学 鷹西 恒 教授より「地域共生社会の実現に向けて」と題して講演をいただきました。車いす生活を送る自身の体験談を交えながら、これからの福祉のあり方についてわかりやすくお話いただきました。

令和3年度

# 小矢部市社会福祉協議会 事業計画・予算

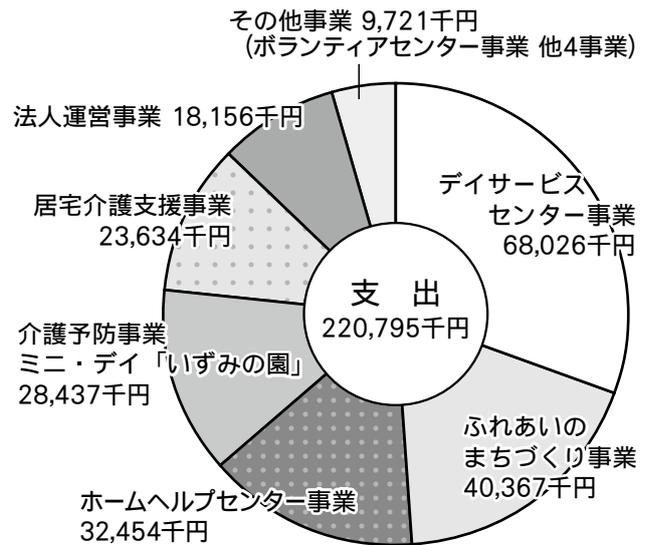
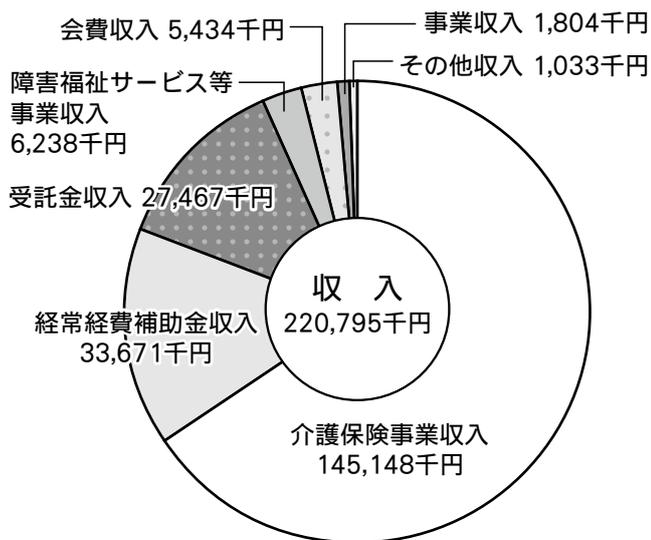
令和3年3月24日(水)、理事会・評議員会において令和3年度小矢部市社会福祉協議会事業計画・予算が承認されました。

## 事業計画 重点項目

- ① 法人の企画・運営事業（法人の企画・運営を円滑に図ります。）
- ② 地域福祉活動支援事業（地域住民のニーズに対応した地域福祉の充実を図ります。）
- ③ ボランティア活動支援事業（住民の福祉意識の高揚を図ります。）
- ④ 在宅支援事業（在宅での自立生活に向け、利用者本位の介護サービスや支援提供を図ります。）
- ⑤ 在宅サービス事業（可能な限り自立した日常生活を営むことができるようサービスを提供します。）
- ⑥ 高齢者健康交流センター（つざわランド・あらかわサロン）の管理事業

## 社会福祉事業会計予算

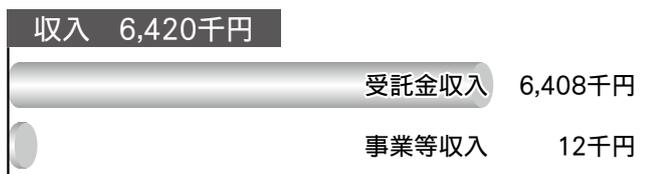
220,795千円（前年比：102%）



## 公益事業会計予算

高齢者健康交流センター つざわランド・あらかわサロン（指定管理）

6,420千円（前年比：100%）



本年度も、多くの関係機関や関係者の皆様方にご協力をいただき、各種事業の実施により地域福祉の一層の向上に努めてまいります。

## 小矢部市社会福祉協議会役員の交代について

社会福祉法人 小矢部市社会福祉協議会の役員（理事）が次のとおり交代されました。

理事（敬称略）

令和3年4月1日現在

| 新任者    | 選出区分             | 前任者   |
|--------|------------------|-------|
| 間ヶ数 昌浩 | 小矢部市社会福祉協議会 事務局長 | 深田 数成 |

## 小矢部市地域福祉連絡会について

この度、地域福祉連絡会の会長と副会長が次のとおり再任されました。

（任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日）

| 役職  | 再任者（敬称略）             |
|-----|----------------------|
| 会長  | 多田 一夫（東蟹谷地区社会福祉協議会長） |
| 副会長 | 山本 善勝（埴生地区社会福祉協議会長）  |

「地域福祉連絡会」は、市内18地区社会福祉協議会長と地域福祉サポーター計36名からなり、年6回開催しています。

各地区における情報提供や意見交換等を行い、地区社会福祉協議会同士のつながりや地域における福祉課題の解決に向け、市社会福祉協議会との連携を図っています。



## 広報委員会の委員について

この度、小矢部市社会福祉協議会広報委員会委員として下記の方々を選任されました。社会福祉協議会では、委員の方々とともに、市民の皆さまに親しまれる紙面となるよう努めてまいります。

（任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日）

| 広報委員（敬称略・順不同） |                  |
|---------------|------------------|
| 委員長           | 河合 千枝子（地区社協代表）   |
| 副委員長          | 中川 美也子（ボランティア代表） |
| 委員            | 岩村 彰治（地区社協代表）    |
| 委員            | 吉田 重雄（地区社協代表）    |
| 委員            | 金谷 眞佐美（地区社協代表）   |
| 委員            | 高藤 孝一（ボランティア代表）  |
| 委員            | 高澤 弘子（ボランティア代表）  |



親しみやすい紙面、  
読みやすい記事を  
目指して頑張ります！

福祉おやべ「こだま」は、小矢部市社会福祉協議会のホームページ（<https://www.oyabe.or.jp>）からも閲覧できます。

# コロナ禍における『ボランティア活動』を考えよう！

3月1日(月)、市総合保健福祉センターにおいて「小矢部市ボランティア連絡協議会 研修会」並びに「小矢部市ボランティア担当施設職員連絡会」を合同で開催しました。講師に、富山県社会福祉協議会 地域福祉・ボランティア振興課 課長 みずい つとむ 水井 勤 氏をお迎えし、「コロナ禍におけるボランティア活動のあり方～施設とボランティアのこれから～」と題してご講義いただきました。

ボランティア活動は、「自由で多彩で柔軟なもの」であり、ボランティア活動者や施設側が、参加のかたちやつながり方を工夫し、一緒に知恵をしぼることで、コロナ禍でもできるボランティア活動を編み出し、双方向的なコミュニケーションを生み出すことができるとのお話しに、多くの参加者が新たなボランティア活動のかたちについて考えるきっかけとなりました。

小矢部市ボランティアセンターでも、「今できること」や「新しいボランティアのかたち」についてみなさんと一緒に考えてまいります。



## 住み慣れた地域で、元気に過ごそう♪

～ふれあいいいききサロン登録団体合同説明会～

3月25日(木)、ふれあいいいききサロン登録団体合同説明会を開催しました。昨年から続くコロナ禍で、ふれあいいいききサロンも中止や規模縮小・時間短縮、内容変更などいろいろありましたが、「地域で元気に過ごす！」ことを目指して、介護予防に取り組みたいというグループや団体の方が多く説明会に参加されました。

小矢部市社会福祉協議会では、活動に関する相談や講師の紹介等を通じて、みなさまの活動を支援しています。



### 「ふれあいいいききサロン」とは・・・

市内在住の概ね60歳以上の方を対象とし、身近な公民館等を利用し、住み慣れた地域の中で他との交流を保ちながら、介護期間を短くするため、「閉じこもり」を防ぎ、心身機能を維持し、生きがいを持って地域で暮らせるよう各種介護予防に資する活動を行うグループ・団体のことです。



# 令和3年度 総合相談のご案内

当協議会では、さまざまな相談（無料）をお受けしております。  
個人情報及び相談内容については、秘密を厳守いたします。

| 相談種別         | 相談内容                               | 相談担当者            | 開設曜日／時間等   |
|--------------|------------------------------------|------------------|--|
| 法律相談         | 遺産、金銭等の法律に関する相談                    | 弁護士              | 毎月第1火曜日<br>※5月・1月は、第2火曜日に実施<br>事前予約制(6名まで)<br>同一案件の相談は2回まで<br>13:30～16:30                  |
| 女性弁護士による法律相談 | 離婚、ハラスメント等、主に女性に関する各種法律相談          | 女性弁護士            | 第4火曜日<br>※5月・6月・7月は、実施しません<br>※11月は、第5火曜日に実施<br>事前予約制(6名まで)<br>同一案件の相談は2回まで<br>13:30～16:30 |
| 行政・人権相談      | 行政、人権に関する悩みごと相談                    | 行政相談委員<br>人権擁護委員 | 毎月第2火曜日<br>13:00～16:00   |
| 住宅・リフォーム相談   | 住宅に関する相談                           | 地域住宅相談員          | 毎月第3金曜日<br>13:00～16:00   |
| 悩みごと相談       | 日常生活上の悩みごと相談                       | 社会福祉協議会<br>相談員   | 第1、第4火曜日<br>※5月・1月は、第2、第4火曜日、<br>11月は第1、第5火曜日に実施<br>13:30～16:30                            |
| その他の相談       | 日常生活の心配ごと、在宅福祉サービス、ボランティア活動等に関する相談 | 社会福祉協議会<br>職員    | 月曜日～金曜日<br>8:30～17:00  |

※結婚相談は、令和2年度をもって終了しました。

毎月の相談日は、広報おやべに掲載されています。  
ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。



【連絡先】 〒932-0821 小矢部市鷺島15  
小矢部市総合相談センター（小矢部市社会福祉協議会内）  
TEL 67-5550

【相談場所】 市総合保健福祉センター 3階



地区社協紹介だより

# 宮島地区社会福祉協議会を紹介します

～住み慣れた地域で、可能な限り  
自分らしい暮らしを続ける事を目指して～

住み慣れた地域が、安心・安全な場であり、次世代を育む場としての機能を持っていることが、地域の人々の自己実現意欲を高める要因になります。そのためケアネットの活動を重視し、自治振興会や長寿会・児童クラブ・公民館等と相互に協力しながら、地域の福祉活動を進めています。

## 主な活動内容

- ケアネット活動（見守り・除雪・送迎）
- いきいきサロン
- ミニサロン
- 三世代交流（七夕・流しそうめん）
- 敬老会
- 赤い羽根共同募金
- 広報活動
- 歳末訪問活動
- 地区行事への共催・協力
- 研修会

レクリエーション（いきいきサロン）



フラダンス教室（いきいきサロン）



三世代交流（七夕飾り）



敬老会



夏祭り



研修会

（認知症サポーターキャラバン養成講座受講）

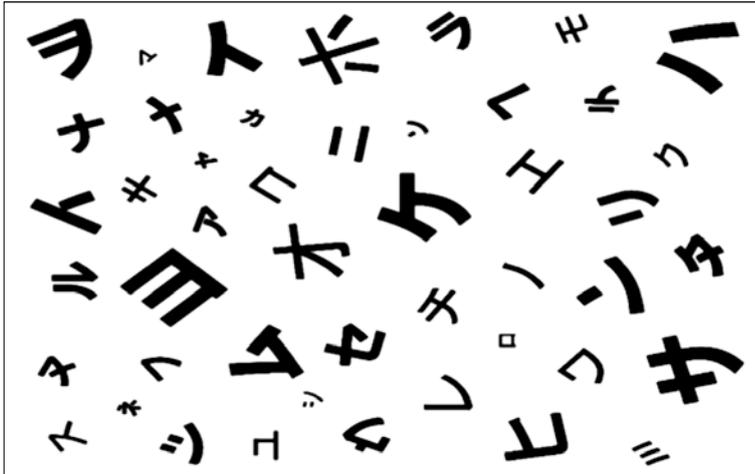


# 遊んで学んで脳いきいき!! 脳トレの時間です♪

皆さんの脳の活性化を目指し、「おやべ脳トレクラブ」の皆さんから問題です。

## 問題

「ア」から「ン」までを順番に探し、声に出して読んでみましょう。



繰り返し挑戦することで、  
脳の機能は回復するぞ!



## 車両助成をいただきました

3月26日(金)、「公益財団法人 日本財団」様の助成により、小矢部市デイサービスセンターへ福祉車両(車いす4台乗車可能)1台を導入しました。

誰もが地域で安心して暮らしていくための社会を実現するため、地域に根差した福祉サービスの提供と拡充を図り、地域福祉の向上に努めてまいります。

大変ありがとうございました。



## 善意の窓

(令和三年二月十八日～四月十七日受付分)

(順不同・敬称略)

### ◇一般の福祉事業へ

#### 《金員預託》

・小矢部市母子寡婦福祉会

一〇〇、〇〇〇円

・(株)三喜有 社員会

一〇、〇〇〇円

・匿名

一、〇〇〇円

#### 《物品預託》

・大浦 領平

#### 《古切手》

・匿名

・加賀谷 代志子

### ◇指定預託

#### 《金員預託》

・小矢部市長寿会連合会

三五〇、〇〇〇円

#### 《物品預託》

・小矢部市母子寡婦福祉会

・宇川 傳治



【小矢部市長寿会連合会様より寄付】

## 令和3年度 小矢部市ボランティア連絡協議会総会のご案内

日時 令和3年5月27日(木) 14:00~  
場所 市総合保健福祉センター 3階 大会議室  
内容 ・令和2年度 事業報告・決算報告  
・令和3年度 事業計画(案)・予算(案)

ボランティア連絡協議会では、会員同士の交流や情報交換などを通して様々な分野で活躍するボランティア同士のつながりを作り、ボランティア活動の推進・発展を目指しています。

富山県ボランティア活動マスコット  
「ハーティ」



【問合せ】  
小矢部市ボランティアセンター  
TEL 67-8611

## もしもカード(救急医療情報) 更新のお知らせ

小矢部市社会福祉協議会では、高齢者世帯の方などを中心に、急病や災害時などの“もしも”に備えて、緊急時に円滑な救命活動ができるよう「もしもカード(救急医療情報)」を配布しています。

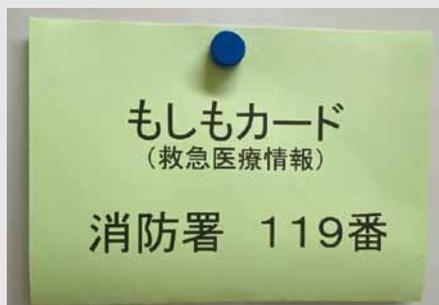
今年は、もしもカード更新の年です。6月1日以降、当協議会窓口にて、新しく黄緑色のカードをお渡しいたします。以前に配布しておりますピンク色のカードの情報が古くなった方や新たにご希望の方は、この機会に「もしもカード(救急医療情報)」の更新・記入をお願いします。

### ◇ もしもカード(救急医療情報) 使用方法 ◇

氏名や生年月日、緊急連絡先、現在治療中の病気など必要な情報を事前にご記入のうえ、二つ折りにして透明な袋に入れ、ご自宅の冷蔵庫に磁石で貼り付けておいてください。かけつけた救急隊や民生委員などが、救命活動を行う際に心強い味方になります。



※ 定期的に情報更新をしていきましょう。



【問合せ】  
小矢部市社会福祉協議会  
小矢部市鷺島15番地  
TEL 67-8611

## 新任事務局長のつぶやき

風薫る季節となりました。社会福祉協議会の事務局長となって早いもので1ヶ月余り経ちました。

新型コロナウイルスワクチンの接種が、医療従事者に続き全国各地で順次始まっていますが、当分は、これまでどおり油断できない日々が続きます。

一日も早く、以前のようにマスクなしで心地よい風を感じられたらいいですね。



事務局長の間ヶ数(まかす)です。よろしくお願ひ致します。